

## 納涼会 2023

「納涼祭」に参加させていただきました。当日の様子を振り返ります。

執筆者：都野真哉

7月19日（水）に弁理士クラブ主催の納涼祭に参加させていただきましたので、当日の様子を報告させていただきます。

まず、新型コロナウイルスの影響で過去3年間、人との交流が困難な状況が続いておりました。実際、私自身も多くのイベントや会合に出席することができず、友人や知人との繋がりも希薄になってしまっていました。そんな中、濱田幹事長のお声かけの下、福利厚生委員、企画委員、若手会等の関係者が集まり、コロナ後初の会員相互のコミュニケーションの場として納涼祭を計画いたしました。大勢の方がこのイベントに参加いただいたことは、コロナ以前の社会のような温かさを感じさせてくれました。



会場として選ばれた明治神宮外苑「森のビアガーデン」は、納涼祭の会場として最高のロケーションでした。都会の中心にありながら、木々に囲まれた自然豊かな場所で、一時的にでも日常のストレスや雑念を忘れて楽しむことができました。ビアガーデンということで、雨が懸念されておりましたが、幸い当日は晴天となり無事開催することができました。また、屋外ということで心地よい風が吹き抜けていることを想定しておりましたが、バーベキューがメインの食事であり、さらに会話の熱気も伴い、暑さを完全に忘れることまではできませんでした。それでも美味しい料理と冷えたビールによって、納涼祭を十分に楽しむことができました。



会員同士の交流の場として開催されたこの納涼祭は、多くの方々が参加され、若手からベテランの方々まで幅広く交流することができました。特に、これまでオンラインでしか顔を合わせることがなかった方々と直接会話を交わすことができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。このような場を提供できたことは弁理士クラブとしても非常に有意義なものであったと感じており、今後も参加したいと強く思っております。また、納涼祭の中で、多くの方との交流を通じて、弁理士クラブへの熱意や、会員同士の絆を確認することができました。最後に、今回の納涼祭を成功に導いてくださった濱田幹事長をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。そして、参加してくれた皆さん、一緒に楽しい時間を過ごせたことを心より感謝しております。これからも弁クを中心に、さらなる交流と成長を目指して参りたいと思います。再びの機会を心待ちにしております。ありがとうございました。

